

ご家族に感染が疑われる場合に家庭内で注意すること

① 部屋をわけましょう。

食事や寝る時も別室に！トイレなど共有スペースの利用は最小限に。ご本人は外出を避けてください。

② できるだけ限られた方で感染者のお世話を。

心臓や肺などに持病がある方、糖尿病、免疫の低下した方、妊婦の方はお世話をするのは避けましょう。

③ マスクをつけましょう。

使用したマスクは他の部屋に持ち出さないようにしましょう。マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外しましょう。マスクの表面には触れない、マスクを外したあとは必ず石鹸で手洗いを！マスクがないときなどに咳やくしゃみをする際には、ティッシュ等で口と鼻を覆いましょう。

④ こまめに石鹸で手洗いをしましょう。

洗っていない手で目や鼻、口を触らないようにしてください。

⑤ 定期的な換気をしましょう。

共有スペースやほかの部屋も窓を開けっぱなしにするなど換気をしましょう。

⑥ 手で触れる共有部分（ドアの取っ手、ベッド柵など）の消毒を！

薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭きしましょう。主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認し、濃度が0.05%となるように調整してください。（製品の濃度が6%の場合、水3Lに対し液を25mlで薄めて使います）

⑦ トイレ、洗面所は通常の家計用洗剤ですすぎ、家庭用消毒剤でこまめに消毒しましょう。

タオル、衣類、食器等は通常の洗濯や洗浄でかまいません。

⑧ 洗浄前のものを共用しないようにしてください。

特に、タオルはトイレ、洗面所、キッチンなどでは共用しないように注意しましょう。

⑨ 汚れたリネン、衣服を洗濯しましょう。

糞便からウイルスが検出されることがあります。体液で汚れた衣類等を取り扱うときには手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。

⑩ ごみは密閉して捨てましょう。

鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れ、密閉して捨ててください。その後は直ちに石鹸で手を洗いましょう。

【一般的なお問い合わせなどはこちら】

《帰国者・接触者相談センター（嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所）》

☎ 0948-21-4972 相談時間／8時30分～17時

☎ 092-471-0264（夜間休日）

《厚生労働省電話相談窓口》☎ 0120-565653 相談時間／9時～21時

FAX 03-3595-2756（聴覚に障害のある方をはじめ、電話でのご相談が難しい方）

《福岡県庁》☎ 092-643-3288 FAX 092-643-3331 相談時間／8時30分～17時

問合先／桂川町役場 健康福祉課 健康推進係 ☎ 0948-65-0001